

La prova di un'opera seria

原題

オペラ・セリアの舞台稽古

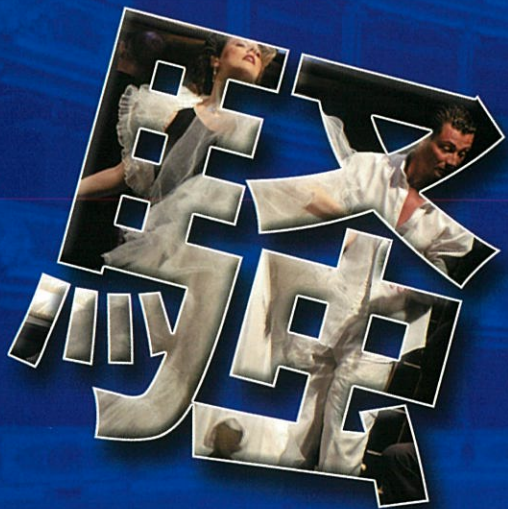
作曲

フランチェスコ・ニェッコ

台本

ジュリオ・アルトゥージ

イタリア語上演
日本語字幕付き



抱腹絶倒！ 舞台裏のガラ・コンサート

フランス革命の波がイタリアを洗った
人々の価値観が変わった
そして劇場の雰囲気も変わった



ISTITUZIONE
TEATRO LIRICO SPERIMENTALE
DI SPOLETO
"A. BELLI"
TEATRO LIRICO DELL'UMBRIA

勝手きままなプリマドンナやテノールが
巻き起こす騒動を
タップリと皮肉ったオペラ・ブッフア

東京公演 2004年7月1日 木 19:00開演, 2日 金 19:00開演, 3日 土 14:00開演 ● 浜離宮朝日ホール

京都公演 2004年7月4日 日 14:00開演 京都芸術劇場 [春秋座]

演奏 ● スポレート実験オペラ劇場ソリスト及び室内楽団

演出・美術 ● パオロ・バイオッコ 指揮者・ピアニスト ● アンドレア・アマランテ 舞台監督 ● 賀川 祐之

主催 [東京] 朝日新聞社 / サウンド・バンク (株) [京都] 京都造形芸術大学

舞台裏騒動

La prova di un'opera seria

動

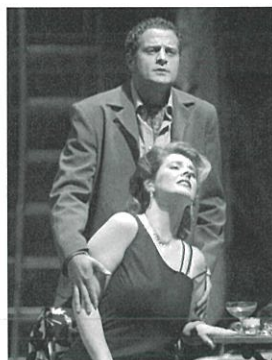
フランチェスコ・ネッコ 作曲 × ジューリオ・アルトゥージ 台本 × 〈原題〉オペラ・セリアの舞台稽古

とある劇場のロビー。予定されていた稽古に出演者が誰一人現われない。いらつく劇場支配人代理……

●時代背景……
18世紀の巨匠、パイゼットとチマローザはフランス革命思想に同調したが故に、反動王政が戻った際二人とも失脚。ネッコは、ロッシーニの新しい19世紀の音楽が確立するまでの端境期に登場した知られざる作曲家。《舞台裏騒動》はナポレオン皇帝戴冠の1805年、スカラ座で初演され大ヒット。その後50年間、各地で上演された人気のオペラ・ブッフだ。だが19世紀後半から20世紀中庸までの戦争時に喜劇は流行らず、このオペラは消えた。しかし今また、そのハチャメチャな喜劇が復活上演され始め人気を取り戻した。ということは？



コリッラ……………S.ヴィアネッコ (ソプラノ)
ヴィオランテ……………T.マンチネリ (メゾ・ソプラノ)
フェデリコ……………J.ガンビーナ (テノール)
フィスキエツ……………S.オスバット (テノール)
他



本邦初演



ISTITUZIONE
TEATRO LIRICO SPERIMENTALE
DI SPOLETO
"A. BELLI"
TEATRO LIRICO DELL'UMBRIA

● スポレート実験オペラ劇場

イタリア中部、ウンブリア州の古都スポレート。この町では、1947年から「若きオペラ歌手のためのヨーロッパ音楽コンクール」が毎年行われています。古くはコレリ、ボニヅリ、モッフォ、現役歌手としてはブルゾン、ライモンディ、デヴィーア、スッチ、アリベルティ、ガナッシ、サッパティエリ、フロンターリ等々、錚々たる顔ぶれがこのコンクール入賞を足がかりにスター歌手となったことで、新人オペラ歌手の登竜門として、世界有数の名声と権威を誇っています。毎年3月、コンクール入賞者たちの声に相応しいオペラ作品をいくつか選びます。そして約半年間の稽古を重ねた後、イタリア国内の諸都市で、有望新人を発掘したい各地の劇場支配人や芸術監督たちの熱い視線のもと公演が開催され、スター歌手が巣立っていきます。

2004年 京都公演

7月4日(日) 13:30開場 14:00開演

【会場】 京都芸術劇場 [春秋座]

【交通】 ●JR「京都」駅/京阪「三条」駅/阪急「河原町」駅から
→京都市バス5番「岩倉」行乗車「上終町・京都造形芸
大前」下車(京都駅からは約50分)
●市営地下鉄「北大路」駅から(約15分)→京都市バス
204循環に乗車「上終町・京都造形芸大前」下車
●叡山鉄道「茶山」駅から→徒歩10分
※駐車場はございません。車でのご来場はご遠慮ください。

チケット
1階席……7,000円
2階席……5,000円
学生席……1,500円
全席指定
消費税込

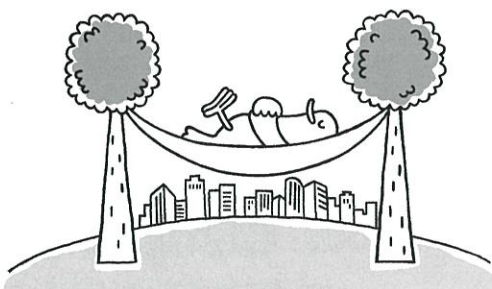
発売日：2004年4月5日(月)

チケット取扱

劇場企画運営室……………tel.075-791-8240
チケットぴあ……………tel.0570-02-9999
……………tel.0570-02-9966 (Pコード 168-134)
e+(イープラス)……………http://eee.eplus.co.jp/



IT



少しこの惑星を休ませてあげようと思う。

日本ユニシス株式会社

●ITが地球のためにできること

私たちは確信しています。私たちの提供するITサービスや製品によって、地球に優しいビジネスモデルを社会に提供することができると。例えばインターネットを経由する取引システムを多くの会社が導入すれば紙やゴミ、エネルギー消費量、CO₂排出量が劇的に削減できます。私たちが持っている最先端のIT技術は、大切な自然を少し休ませてあげる技術でもあるのです。地球は少し疲れているようです。だからこそがんばろうと思います。私たちは、ITサービスで地球を応援している、日本ユニシスグループです。

<http://www.unisys.co.jp/eco/>

UNISYS